

100歳の節目を盛大に祝う

佐藤ヒロミさんが百寿を迎える

佐藤ヒロミさん(7区)が4月20日、満100歳の誕生日を迎え、青木町長から記念品と花束の贈呈を受け、長寿を祝福されました。

佐藤さんは大正4年生まれ。6人の子どもを育て、孫7人、ひ孫が6人います。

町長が「満100歳おめでとございます。これからもお元気で過ごしてください」と声を掛けると「100歳になれてとてもうれしい。万歳」と元気に答え、自作の歌を披露し、みんなの祝福に笑顔で応えていました。



100歳の誕生日を迎え、祝福を受ける佐藤さん(写真左2人目)

放課後をみんなで楽しく！

たばしね児童クラブ 開設

4月9日に長島小学校区で最初となる放課後児童クラブ「たばしね児童クラブ」が開設されました。

長島小学校体育館隣のミーティングルームに開設された同クラブでは、1年生から4年生までの児童16人が活動しています。

保護者の共働きなど働き方の変化により、学童保育のニーズが高まっていることから、放課後や長期休暇などに安心して子どもを預けられる場として期待されています。



たばしね児童クラブの児童たち

交通ルールを守ります！

町内小学校で交通安全教室

4月8日に平泉小学校、22日には長島小学校で交通安全教室が開かれました。

このうち長島小学校では、1・2年生は路上で道路の横断や歩き方、3・4年生は校庭で自転車の乗り方や手信号の合図を、5・6年生は路上に出て自転車の交通ルールなどを学びました。

児童たちは、町交通指導員や長島駐在所長らの話を真剣な表情で聞き、交通安全の向上に取り組んでいました。



手を挙げて横断歩道を渡る長島小1年生



語り手がしゃべる絵本の世界に夢中な子どもたち

楽しい絵本の世界に夢中

4月おはなし会の開催

おはなし会が4月18日、町立図書館を会場に開催されました。会には、平泉保育所や図書館を利用する親子連れなど約30人が参加。子育て支援ボランティア「かみふうせん」による本の読み聞かせが行われ、みんな真剣な眼差しで絵本を見つめ、お話を聞いていました。

また絵本に登場したカエルを折り紙で作って遊ぶなどして盛り上がり、子どもたちは楽しい絵本の世界に夢中になっていました。

千葉さんに長官表彰

地域消防の発展に功労

町消防団本部長の千葉勇夫さん(7区)が消防功労者として、26年度消防庁長官表彰永年勤続功労章を受章しました。

千葉さんは、昭和50年1月に町消防団員を拝命以来、61年には第4分団班長、平成15年に本団副本部長にそれぞれ昇格。24年4月からは、本団本部長として、消防業務に尽力されています。

千葉さんは「名誉ある賞を受章できたのは皆さまの支えがあったからこそであり、今後も引き続き地元を守るため消防活動に精進していきたい」と話していました。



受章を青木町長に報告する千葉さん(写真右)

お釈迦様の誕生日を祝う

中尊寺花まつり

中尊寺主催の花まつりが4月18日、平泉文化遺産センターで開催されました。

花まつりは4月8日のお釈迦様の誕生日を祝うもので、お釈迦様の生まれ変わりである白い像に、甘茶をかけて祝う行事です。

会場には、まつりを待ちわびていた親子連れなど約80人が参加。子どもたちは中尊寺僧りよをはじめ、一関修紅短大の学生や商工会青年部などが企画した劇やぬりえ、お菓子釣りをして楽しく過ごしていました。



まつりを楽しむ子どもたち